

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、立替金、有価証券、未払金、前受金、預り金及び短期借入金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	96,266,934	213,133,387
未収金	564,762,054	674,043,300
前払金	9,314,804	5,625,782
立替金	0	21,550
有価証券	37,003,123	32,401,693
合計	707,346,915	925,225,712
未払金	263,991,752	285,952,457
前受金	374,400	409,400
預り金	8,980,763	16,863,855
短期借入金	434,000,000	622,000,000
合計	707,346,915	925,225,712
次期繰越収支差額	0	0

3. 予備費の使用について

(1) 予備費の使用

予備費3,000,000円は、退職給付引当資産取得支出に1,748,479円、固定資産取得支出に1,181,285円を充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。